

総合的な洪水時の避難対策等の検討について

1 経緯

区ではこれまでに、葛飾区が浸水想定区域に含まれる、荒川、江戸川、中川・綾瀬川の洪水ハザードマップを作成し、区民へ配布することで、洪水により浸水が予想される区域、避難場所などの情報の周知を図ってきた。しかしながら、洪水ハザードマップ作成検討時にも報告されているように、広域避難の実効性の確保や自助・共助意識のさらなる啓発などに加え、近年多発している突発的な集中豪雨による内水はん濫への対策についても課題が残されているところである。

こうした、水害に対する多様な課題への取り組みを総合的に検討するため、葛飾区防災会議に専門委員会を設置するとともに、平成22年度はNPO法人との協働により水害に関する区民アンケート等を実施する。

2 専門委員会の設置

- (1) 名称 (仮称) 葛飾区防災会議大規模水害対策等検討委員会
- (2) 設置期間 平成22年7月～平成24年3月
- (3) 委員構成 裏面のとおり
- (4) 主な検討内容
 - ・水害時における自主防災組織(自治町会)等による共助のあり方
 - ・逃げ遅れた方の避難対策(現有資産の活用方法、高層マンションの活用、高台整備等)
 - ・地域ごとの防災対策検討のしくみづくり
 - ・複数河川の洪水による被害想定
 - ・複数河川の洪水を含めた総合的な水害に対する避難方法

3 協働事業の実施

- (1) 法人名称 NPO法人「ア!安全・快適街づくり」
- (2) 実施内容
 - ・地区センター等を活用した水害に関するパネル展の実施
 - ・水害に関する情報誌の作成・配布
 - ・地区センター来訪者等への水害に関するアンケート調査の実施
 - ・アンケートの集計解析
- (3) 対象地区 19地区(葛飾区全域)

4 今後のスケジュール(予定)

- ・平成22年 7月 第1回検討会 現状、課題確認
- ・平成22年11月 第2回検討会 現状、課題分析・評価
- ・平成23年 3月 第3回検討会 区民アンケート調査結果の分析
- ・平成23年 7月 第4回検討会 検討内容に関する討議
- ・平成23年11月 第5回検討会 検討内容に関する討議
- ・平成24年 3月 第6回検討会 検討内容のとりまとめ

(仮称) 葛飾区防災会議大規模水害対策等検討委員会構成(案)

	区分	職名	備考
1	学識経験者	学識経験者	委員長
2		学識経験者	
3		学識経験者	
4	国土交通省	江戸川河川事務所防災対策課長	
5		荒川下流河川事務所調査課長	
6	東京都	総務局総合防災部防災対策課長	
7		建設局河川部防災課長	
8	警視庁	葛飾警察署警備課長	
9		亀有警察署警備課長	
10	東京消防庁	本田消防署警防課長	
11		金町消防署警防課長	
12	消防団	本田消防団長	
13		金町消防団長	
14	自治町会	自治町会連合会代表	
15		自治町会連合会代表	
16	葛飾区	地域振興部長	副委員長
17		地域振興部防災課長	
18		地域振興部危機管理担当課長	
19		福祉部高齢者支援課長	
20		都市整備部街づくり計画担当課長	
21		教育委員会事務局庶務課長	